

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2009年5月24日現在

概況 モンタナ州の2009年5月24日に終る1週間は、温暖・少雨の気象となった。NC及びNE地区の最高気温は77～82度F、Cent地区の最高気温は81～86度Fとなった。1週間の降水量は全州に於いて極めて少なく、降雨の有ったのはNC地区のみであり、0.01～0.36インチを記録した。1週間の州平均農作業稼働日数は6.1日（前週：4.5日）となった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より“Surplus”と“Adequate”が減少し、“Short”が増加した。2009年産冬小麦は気温の上昇により生育が多少早まっているが、平年より遅れていた。冬小麦は全体の13%が穂孕み期（昨年同期：10%、5年平均：22%）となった。冬小麦の作柄は前週より“Excellent”の評価が減り“Fair”が増えたが、昨年及び5年平均より良好であった。春小麦の播種作業は温暖な好天により順調に進み、出芽は促進された。全州の90%にて播種が完了し、62%にて出芽した。5月1日付けUSDAの2009年産冬小麦の生産予想では、モンタナ州の冬小麦の単収は39.0 bu/acreで2008年産冬小麦の単収実績と同じであった。収穫量予想は作付面積の減少分、昨年より少なく93,600,000ブッシェルの予想であった。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	2	15	77	6
	Last week	1	8	79	12
	Last Year	8	18	60	14
	5-yr Ave.	8	23	60	9
Subsoil	This week	5	21	71	3
	Last week	3	14	78	5
	Last Year	26	31	40	3
	5-yr Ave.	20	33	44	3

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr Ave.
Boot	13	12	10	22
Headed	0	0	0	0

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr Avg.
Very poor	3	3	7	4
Poor	7	5	19	13
Fair	34	29	43	35
Good	50	47	28	37
Excellent	6	16	3	11

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-yr Avg.
Planted	90	69	96	95
Emerged	62	21	65	70

(*)Source: National Agricultural Statistics Service, Montana Field Office.5-yr average means average of 2004,2005,2006,2007 & 2008 Crop years.